

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
プロジェクトワーク 8											
対象	4 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	平岡/井上			実務 経験	有	職種	映像編集				
授業概要											
他学科や外部企業とのコラボレーション企画と制作計画を立案し、より高度で実践的な作品制作をしています。また、最新情報について講義を行います。											
到達目標											
4年間の修学の成果となる作品の完成。クオリティ向上、スケジュール管理が徹底してできるようになる。											
授業方法											
就職に備えた知識やスキルアップを目指した制作を行います。											
成績評価方法											
課題を総合的に評価する他、授業時間内に行われる中間チェック、授業態度についても評価します。											
履修上の注意											
企画に沿った制作を行います。企画から大幅に外れたり、変更がある場合はその都度報告すること。提出締め切り日は守る事。大切なことは一番最初に話すので、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席すること。											
教科書教材											
資料を進行に応じて配布します。USBメモリ、ハードディスクは必須です。											
回数	授業計画										
第1回	今後の進め方について、オリエンテーション										
第2回	実制作レイアウト制作										
第3回	実制作原画制作										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
プロジェクトワーク 8	
第4回	実制作背景原図制作
第5回	実制作スキャン及び色指定
第6回	実制作特殊効果設計、エフェクト設計
第7回	中間レビュー制作スケジュール更新
第8回	実制作動画制作
第9回	実制作動撮レビュー、リテイク
第10回	実制作仕上
第11回	実制作撮影
第12回	実制作特殊効果、カメラワーク
第13回	実制作編集、トランジション設定
第14回	実制作デジタル制作リテイク、微調整
第15回	まとめレビュー

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
プロジェクトワーク 8	
第16回	新しいテクノロジーと表現①
第17回	新しいテクノロジーと表現②
第18回	新しいテクノロジーと表現③
第19回	新しいテクノロジーと表現④
第20回	新しいテクノロジーと表現⑤
第21回	表現の世界的な多様性について①
第22回	表現の世界的な多様性について②
第23回	表現の世界的な多様性について③
第24回	表現の世界的な多様性について④
第25回	過去の作品から学ぶ、表現の限界①
第26回	過去の作品から学ぶ、表現の限界②
第27回	過去の作品から学ぶ、表現の限界③

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
プロジェクトワーク 8	
第 2 8 回	表現の歴史①アメリカの場合。ヘイズコード、マンガ規制について
第 2 9 回	表現の歴史②日本の場合
第 3 0 回	表現の未来